



私^{わたし}たちの暮^くらす知多半島南部のまち、南知多町・美浜町・武豊町には、約 83,000 人の人たちが生活^{やく}しています。パツと顔が思い浮かぶ人は、何人ぐらいいるかな？ 意外^{いがい}に多いかもしれませんね。

あなたの家族、あなた^{ともだち}の友達、友達の家族、近所のおじさんにおばさん。赤ちゃんから高^{こうれい}齢の人まで、私たちのまちにも多くの人がありますよね。

でも、全く同じ顔・同じ体格・同じ能力^{のうりよく}・同じ考え方・同じ好み^{この}の人って一人もいないんじゃないかな。

そう！ あなたと同じ人は、この広い世界のどこにもいないのです。

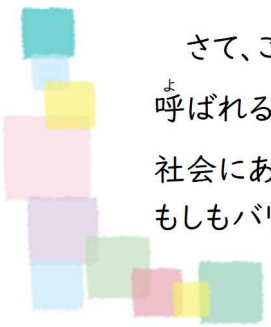


そして、できること・できないことも、みんな一人ひとり違^{ちが}いますよね。
 男の子だから、野球やサッカーが得意^{とくい}だったり、好き^すとは限^{かぎ}らない。
 苦手^{きら}な人、嫌^{きら}いな人もいる。
 女の子だから、料理^{りょうり}ができると決めつけられるのも、何か変^{へん}だよな。
 「〇年生だから〇〇ができて当たり前」と言われると苦^{くる}しいこともあるよね。

それなのに、「他の大勢^{おおぜい}のみんなができることをやらない・できないあなたが悪い！」と言われ、うまくできなかつたらクラスや学校、社会からはじきだされてしまう。それは悲しいことですよね。

誰^{だれ}だって、かけがえのない一人の人として幸せに生きていきたい。そして自分だけが幸せになるのではなく、家族だったり、友達だったり、自分以外^{いがい}の誰かの力になりたい、一緒^{いっしょ}に笑^{わら}いたい、誰かを幸せにしたい。できないことばかりじゃなくて、できることもある。認め^{みと}められたい。仲間に入りたい。

それは人として、ごく当たり前^{ねが}の願いですね。これらの願いをみんながかなえられる社会がいいな、みんなで支^{ささ}え合うことが当たり前^{ねが}の社会にしようね、というところから「ノーマライゼーション」という考え方が生まれました。みんな、命^かと価値^ちは平等なのです。



さて、この社会には、「障^{しょうがい}害がある人」がいます。実は、どんな人が「障^{しょうがい}害がある人」と呼^よばれるかは、国によっても時代によっても違うのです。そして、本人の心身の状^{じょうたい}態と、社会にあるバリアの状^{じょうきよう}況によって、「障^{しょうがい}害がある人たち」の生きやすさが変わります。もしもバリアが多いと社会からはじき出され、少ないと一緒に暮^くらすことができます。



では、何がどのようにバリアになるのかな。そのバリアを取りのぞく(バリアフリー)

ほうほう
方法は何があるのかな。どんな社会だったらみんなが生きやすいのかな。

そこで、この「ハンドブック」では、同じ知多南部3町で暮らす障害がある人や高齢の人、一人ひとりの生活や暮らしについて、まとめてみました。「ノーマライゼーション」のこと、「バリアフリー」のこと、ぜひ、一緒に学び、考えてみましょう。

このハンドブック作成さくせいに関わった人たちは、「自分だけが生きやすい社会」を望んでいるわけではありません。「みんなが生きやすい社会」にしたいと思っています。

誰もはじき出されない社会は、あなたもはじかれません。あなたが大切だと思っている人も。そんな社会につながるといいな…と願ってこれを作成しました。



あなたも、あなたの周りまわの人も、誰もが、幸せになるために生まれてきました。

もちろん、幸せの形は一人ひとり違いますよね。でも、「自分が幸せだと思う人生の主人公として生きていきたい」、これは、家族も、友達も、近所の人、学校の先生も、子どもも、高齢の人、誰もがもっている願いです。そこで、このハンドブックのタイトル、「ふ・く・し」の出番です!



ふだんの 暮らしの しあわせ



自分や、周りのひとたちが、住み慣れたまちで、当たり前の幸せな生活をおくるためには、「ふくし」が必要です。

「ふくし」は、高齢者こうれいしゃや子どもや障害がある人等、一部の人たちだけのものではありません。このまちで暮らす人たちみんなの「幸せ」を願い、どうしたらよいのかな…と力を合わせて考え、形にしていくことが「ふ・く・し」なんです。そして、あなたも「ふ・く・し」の大切な主人公です。



そこで、まずはあなた自身の「幸せ」を考えてみませんか。
自分の長所は何ですか?自分でほめてね!
好きな場所はどこですか?
何をしているときに幸せですか?
いつかかなえたい夢は何ですか?

あなたが幸せに生きるために、何が必要なのかな?どうすればいいのかな?

その願いや、願いを阻むバリアはばは、他の人たちと同じという場合があるかも。自分の幸せを考えることが、みんなの幸せにもつながるならうれしいよね。大切な人たちと支え合って「ふ・く・し」のあるまちにしていきましょう!

